

# 福祉保健生活環境委員会 県内所管事務調査の概要

【平成30年5月7日（月）】

## ◆調査箇所：みのり学園児童発達支援センター「プリンちゃん」（日出町大神）

＜概要＞

みのり学園児童発達支援センター「プリンちゃん」は平成23年に開所、児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、日中一時支援、障がい児相談支援などによる多様なニーズに対応できる多機能型の施設である。

また、平成29年5月に施設の増築工事が完成したことから、一層の専門性の充実を図り、その体制づくりが整えられる仕組みづくりの構築を進めている。



＜主な質疑等＞

- ・放課後等デイサービスの送迎について
- ・人材の確保について
- ・受入れ範囲について

## ◆調査箇所：東部振興局、東部保健所、東部保健所国東保健部

＜概要＞

東部振興局、東部保健所及び東部保健所国東保健部から、組織及び管内の概要や本委員会が所管する主要な事務（防災対策、交通安全、健康寿命日本一に向けた取組、危機管理機能の充実、おおいとうつくし作戦の推進等）の概要等について調査を行った。



＜主な質疑等＞

- ・食物アレルギー対策について
- ・健康寿命について
- ・地域包括ケアシステムの推進について

## ◆調査箇所：野に咲くこども幼児舎（日出町豊岡）

＜概要＞

昭和42年に豊岡保育園として設立。

平成25年の条例改正による新基準への対応及び子ども・子育て支援新制度の開始に伴い、平成30年4月に幼保連携型認定こども園を開園し、「豊かな心を育て、自分で考え、よりよく生きようと努力する子どもを育てる」を教育方針とした教育・保育を行う。また、当該建物は、温かみのある空間を創造するヴォーリズ建築事務所による設計であり、子どもたちのよりよい育ちのための環境づくりに貢献している。



＜主な質疑等＞

- ・幼保連携型認定こども園の特徴について
- ・保育士の処遇改善について
- ・幼保小連携の取組や課題について

【平成30年5月17日（木）】

◆調査箇所：九重町社会福祉協議会（九重町後野上）

社会福祉法第109条に規定され、都道府県・市町村に設けられた社会福祉法人で民間の福祉団体。当協議会では「住み慣れた地域で安心して暮らしたい」という共通の願いを実現するため、様々な地域福祉事業を展開している。

平成28年度の新規相談件数は28件。また、「寄り合いカフェ ひとりじゃないよ カフェの日」を毎月第2木曜日に開催、地域の居場所として活用されており、売上げは自立支援事業対策の就労準備支援に充てられている。



＜主な質疑等＞

- ・グリーンコープ等との関わりについて
- ・相談内容について
- ・民生委員について

◆調査箇所：西部振興局、西部保健所

＜概要＞

西部振興局、西部保健所から、組織及び管内の概要や本委員会が所管する主要な事務（防災対策、九州北部豪雨での応急対応等、健康寿命日本一に向けた取組、生活困窮者自立支援の推進、危機管理機能の充実、おおいとうつくし作戦の推進等）の概要等について調査を行った。



＜主な質疑等＞

- ・はしかの対応について
- ・ひきこもり対策について
- ・九州北部豪雨に係る避難者の最新の状況について

◆調査箇所：夜明地区簡易水道（日田市夜明）

＜概要＞

3地区簡易水道（祝原、川崎、杷木山）と1地区給水施設（高井）の統合により、新規水源の確保及び水道供給施設の整備を図り、安定した水道水の供給を行う。

当該施設については、建設後30年以上が経過し施設の老朽化が問題となっており、配水管からの漏水が発生したため、これまで断水による漏水修理を行ってきたものである。



＜主な質疑等＞

- ・配水状況について

## ◆調査箇所：社会福祉法人すぎのこ村（日田市友田）

### <概要>

昭和61年11月に創立。事業内容としては、施設入所支援、生活介護、共同生活援助、相談支援など。

すぎのこ村にある8施設の一つである「そら・あゆ」は主に重症心身障がい児者を対象として「いつも心のそばに、命のそばにしよう」を合い言葉に心の通じた支援、生活環境に配慮した支援を行っている。



### <主な質疑等>

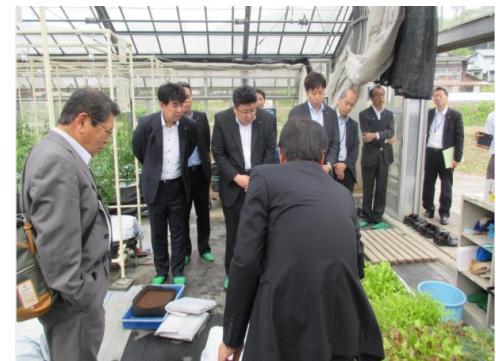
- ・人員の配置について
- ・介護ロボットについて
- ・課題・要望について

## 【平成30年5月18日（金）】

## ◆調査箇所：玖珠美山高等学校（玖珠町大字帆足）

### <概要>

当校は平成27年4月に普通科と地域産業科の2学科による総合選択制高校として開校。産業廃棄物として処理される杉皮バークを野菜栽培用マットとして活用する「バークマット」を開発し、特許を取得。この取組は、バークを焼却しないことによる二酸化炭素の排出削減効果に加え、地域の廃棄物を地域資源として生かす好事例。



### <主な質疑等>

- ・バークマット事業の今後の展開について
- ・バークマットを考える会について
- ・補助金について

## ◆調査箇所：北部振興局、中津児童相談所、北部保健所、北部保健所豊後高田保健部

### <概要>

北部振興局、中津児童相談所、北部保健所及び北部保健所豊後高田保健部から、組織及び管内の概要や本委員会が所管する主要な事務（防災対策、交通安全、児童虐待における対応と家族支援、健康寿命日本一に向けた取組、危機管理機能の充実、おおいたうつくし作戦の推進等）の概要等について調査を行った。



### <主な質疑等>

- ・健康維持について
- ・養護施設の入所について

## ◆調査箇所：大分県認知症疾患医療センター 千嶋病院（豊後高田市呉崎）

### <概要>

当院は昭和40年に設立。「地域社会への奉仕」を理念とし、精神病院として設立後、平成25年に大分県認知症疾患医療センターを開設。

大分県認知症疾患医療センターは大分県内に6箇所設置（大分市、別府市、日田市、佐伯市、竹田市、豊後高田市）されており、主なサービスとして専門医療・福祉相談、認知症の鑑別診断・初期対応、認知症に伴う精神症状や行動に対する対応、かかりつけ医や介護関係者への研修がある。



### <主な質疑等>

- ・センター設置の利点及び病院としてのメリットについて
- ・人材の確保について
- ・ユマニチュードについて

## ◆調査箇所：大分被害者支援センター（大分市東春日町）

### <概要>

当センターは、平成12年旧野津原町で起きた少年による一家6人殺傷事件発生が基で、この事件に関わった弁護士ほか専門職の取組を契機に平成15年7月30日に設立された全国で31番目、九州では5番目のセンターである。

平成21年に犯罪被害者等早期援助団体の指定を受け、平成22年に公益社団法人に認定。

主な活動としては、相談支援活動、被害者支援ボランティア養成講座の実施及び犯罪被害者支援講演会、中高生対象の啓発活動など。



### <主な質疑等>

- ・センターが対応する事案の程度について
- ・相談費用について
- ・支援状況について

## 【平成30年5月21日（月）】

## ◆調査箇所：こども・女性相談支援センター、こころとからだの相談支援センター

### <概要>

こども・女性相談支援センター及びこころとからだの相談支援センターから、組織・職員の配置状況、管内の概況及び本委員会が所管する主要な事務（児童虐待・非行等の相談・支援、里親委託の推進、DVに係る相談対応、障がい者に関する相談、こころの緊急支援活動等）の概要について調査を行った。



### <主な質疑等>

- ・里親開拓と委託の推進について
- ・児童相談所の管轄エリアについて
- ・手帳保持者数について

## ◆調査箇所：消防学校

### <概要>

消防学校から、組織・職員の配置状況、施設の概況及び本委員会が所管する主要な事務（消防職員・消防団員に対する基礎的な教育訓練や専門的な教育訓練、消防職員・消防団員幹部に対する教育訓練などの実績・計画、平成30年度予算額等）の概要について説明を受けるとともに、新たに採用された消防職員の初任教育訓練を調査した。



### <主な質疑等>

- ・救急救命士の処置範囲拡大に係る追加講習について
- ・初任教育について
- ・自主防災組織役員について

## ◆調査箇所：石城放課後児童クラブ（由布市挾間町）

### <概要>

由布市の委託を受けて石城放課後児童クラブを運営しているNPO法人石城コミュニティスペース庵は平成29年1月に設立。安心安全な暮らしの確立及び地域コミュニティの活性化に寄与することを目的とする。

事業内容としては、放課後の子どもたちの健康管理、遊びを通しての自主性、社会性及び創造性の形成並びに家庭や地域での遊びの環境づくりへの支援などで高齢者や障がい児等の多世代が交流できる富山型デイサービスをモデルとしている。



### <主な質疑等>

- ・共生型施設のメリットについて
- ・スタッフの配置について
- ・校区外の子どもの受入れについて

## ◆調査箇所：二豊学園

### <概要>

二豊学園から、組織・職員の配置状況、学園の設備や運営の概要（児童の生活態度・入退所の経路及びその理由、支援の概要、退所児童の状況、自立支援等）について説明を受けるとともに、寮舎の施設・設備等の調査を行った。



### <主な質疑等>

- ・発達障がいについて
- ・行事内容について
- ・野球の練習について

## ◆調査箇所：大分県口腔保健センター（大分市王子新町）

### <概要>

知的障がいや発達障がいなどにより、地域の歯科医院では対応が困難な方に対する歯科診療を専門的に行うとともに、センターが地域の歯科医への臨床研修の機能をあわせ持つことで障がい児者に対応できるかかりつけ歯科医の育成を図ることを目的として設置。



### <主な質疑等>

- ・苦勞したことについて
- ・運営の見通しについて

## 【平成30年5月22日（火）】

## ◆調査箇所：中部振興局、中部保健所、中部保健所由布保健部、消費生活・男女共同参画プラザアイネス、食肉衛生検査所

### <概要>

中部振興局、中部保健所、中部保健所由布保健部、消費生活・男女共同参画プラザアイネス及び食肉衛生検査所から、組織及び管内の概要や本委員会が所管する主要な事務（防災対策、交通安全、健康寿命日本一に向けた取組、児童虐待の対策、危機管理機能の充実、おおいたうつくし作戦の推進、消費者教育・啓発活動、女性の活躍推進事業、県民活動支援、と畜場法に基づく獣畜の検査等）の概要等について調査を行った。



### <主な質疑等>

- ・減塩の商品販売における製造メーカーとのタイアップについて
- ・情報連絡員について

## ◆調査箇所：県立病院

### <概要>

県立病院から、組織・職員の配置状況、施設の概要、医療提供体制及び経営状況、第3期中期事業計画（改定版）等について説明を受けるとともに、精神医療センター（仮称）の建設予定地の調査を行った。



### <主な質疑等>

- ・医療・福祉・介護のネットワークの導入について
- ・病院の減少による周産期医療への影響について

#### ◆調査箇所：公立大学法人大分県立看護科学大学

##### <概要>

看護科学大学から、大学の概要、組織及び職員の配置状況、財政状況、入学定員及び平成30年度入学生の状況、平成29年度卒業生の進路状況及び国家試験受験結果、今年度の重点事業等について説明を受けた。

看護科学大学は、平成27年10月に厚生労働省の「特定行為研修指定研修機関」に新たに指定されている。



##### <主な質疑等>

- ・学生寮について
- ・県内就職への支援について
- ・大学院への進学者について

#### ◆調査箇所：動物愛護センター建設予定地（大分市廻栖野）

##### <概要>

大分市廻栖野に建設中の管理事務所を訪問し、平成30年度に竣工を予定している動物愛護センターについて、管理運営に係る基本方針、施設概要、運営費、建設スケジュール、指定管理者制度及びネーミングライツの導入等について説明を受けた。



##### <主な質疑等>

- ・建設現場の状況について

#### 【平成30年5月29日（火）】

#### ◆調査箇所：社会福祉法人萌葱の郷 障害者支援施設めぶき園（豊後大野市犬飼町）

##### <概要>

萌葱の郷は、平成2年9月に設立。めぶき園は県内初の自閉症者施設。

萌葱の郷は、成人期の就労や生活、余暇支援、幼児からの早期療育や学童期における発達支援だけでなく、自閉症総合援助センターとして自閉症をはじめとする発達障がい児のライフステージに応じた相談、普及啓発、専門家養成などを含めたサービスメニューを総合的に提供することで、全ての人が豊かに育ち、暮らすことのできるユニバーサルな地域づくりを目指す。



##### <主な質疑等>

- ・強度行動障害改善の取組の到達点について
- ・研修体制について
- ・受入れ範囲について

## ◆調査箇所：防災航空隊

### <概要>

防災航空隊から、組織・職員の配置状況、施設の概要、機体を更新し平成29年10月に運行を開始した防災ヘリ「とよかぜ」の運航体制、予算及び運行状況並びに熊本地震・九州北部豪雨を踏まえた県央飛行場機能強化事業の概要（燃料タンクの増設及びヘリ駐機スポットの整備）等について説明を受けるとともに、防災ヘリコプターの機体及び装備品等について調査を行った。



### <主な質疑等>

- ・赤外線カメラについて
- ・航空保険費について
- ・要請を断った件数等について

## ◆調査箇所：地域包括ケア拠点施設 ひなたぼっこ（豊後大野市三重町）

### <概要>

平成25年9月事業開始。県内に49か所ある認知症カフェの一つで、毎週水・土曜午前9時から12時に開催。

（利用対象者）認知症の方及びその家族、相談員、ケアマネージャー等専門職の方、認知症について学習したい方、ボランティアで自分の特技をいかした方。

（活動内容）お茶、健康や認知症予防に関する講座、ボランティアの特技をいかしたメニュー、季節の行事、介護や認知症に関する相談。



### <主な質疑等>

- ・地域との連携について

## ◆調査箇所：豊肥振興局、豊肥保健所

### <概要>

豊肥振興局、豊肥保健所から、組織及び管内の概要や本委員会が所管する主要な事務（防災対策、交通安全、健康寿命日本一に向けた取組、危機管理機能の充実、おおいたうつくし作戦の推進等）の概要、綿田地区地すべりの復旧工事の状況及び台風第18号被害状況について説明を受けた。



### <主な質疑等>

- ・災害対応について
- ・医療体制について
- ・医師が不在時の保健所の対応について



【平成30年5月30日（水）】

◆調査箇所：藤河内溪谷（佐伯市宇目）

＜概要＞

平成29年6月14日に原生的な自然と景観美、希少動植物の宝庫として知られる祖母・傾・大崩山系とその周辺地域が「祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク」として登録決定。

構成自治体は、大分県、宮崎県、佐伯市、竹田市、豊後大野市、延岡市、高千穂町、日之影町。

ユネスコエコパークは、生態系の保全と持続可能な利活用の調和を目的とし、藤河内溪谷では散策及びキャニオニング（川遊び）を実施。

平成29年度は約2千人が参加。



＜主な質疑等＞

- ・シャトルバスについて
- ・水質検査について
- ・情報の一元化について

◆調査箇所：南部振興局、南部保健所

＜概要＞

南部振興局、南部保健所から、組織及び管内の概要や本委員会が所管する主要な事務（防災対策、交通安全、健康寿命日本一に向けた取組、危機管理機能の充実、おおいとうつくし作戦の推進等）の概要等について調査を行った。



＜主な質疑等＞

- ・住民の避難訓練について
- ・女性のがん検診について
- ・観光地と人との共生について

◆調査箇所：衛生環境研究センター

＜概要＞

衛生環境研究センターから、組織や施設の概況及び本委員会が所管する主要な事務（食品衛生・自然毒等に関する試験検査、感染症・食中毒等に関する微生物学的検査、大気汚染・ダイオキシン類・悪臭や環境放射能に関する測定・分析等、環境水・工場排水等に関する試験検査等）について説明を受けるとともに、調査を行った。



＜主な質疑等＞

- ・フグ中毒・保存料などの検査結果について
- ・酸性雨に係る調査について